



今できること
プロジェクト
2023-2024
再生と伝承

参加者募集
平日午後出発の
半日コースです。

仙台・名取市沿岸部の今を知り、 未来と出会う。



基礎だけを残して住宅が流失した被災直後の荒浜

地域再生に向けた躍動が高まり続けている仙台市と名取市の沿岸エリアを半日でたどるこのツアー。「震災遺構 仙台市立荒浜小学校」で東日本大震災の被害について学びを深めた後、新たな街づくりに取り組んだ名取市閑上(ゆりあげ)で、これまでの歩みを振り返ります。次に、「癒し」と「食」の複合施設「アクアイグニス仙台」も訪ね、その活気に触れながら、地域が目指す未来図を探ります。

震災遺構 仙台市立荒浜小学校・仙台市荒浜地区住宅基礎

防災・減災の意識を高めてもらうため、震災で2階まで津波が押し寄せた小学校の校舎と破壊された周辺住宅の基礎を震災遺構として保存・整備した施設です。被災の痕跡を鮮明に残す校舎や被災直後の様子を伝える展示などから津波の脅威・教訓を実感することができます。

<https://arahama.sendai311-memorial.jp/>



▲仙台市立荒浜小学校の校舎 ▲津波の威力を物語る校舎1階

名取市震災メモリアル公園

名取市では、壊滅的な被害を受けた沿岸部に多重防御の考えの下、新たな街づくりを行いました。震災前は路線バス乗降場だった一帯に、閑上を襲った津波と同じ高さの慰霊碑や芳名板が設けられ、「名取市震災メモリアル公園」として整備されました。閑上中央町内会長の長沼俊幸さんのガイドで同公園を見学します。

https://www.city.natori.miyagi.jp/soshiki/kikaku/seisaku/node_27436/node_30103



▲公園のシンボルとなっ ▲閑上中央町内会長の長沼俊幸さん
ている慰霊碑

アクアイグニス仙台

2022年4月に仙台市若林区藤塚にオープンした、「癒し」と「食」の総合リゾート施設。物販・温浴施設とともに、著名なシェフやパティシエが手がける味覚の楽しみが人気を集めています。運営する仙台reborn株式会社の代表取締役 深松努氏より、この施設がオープンするまでのプロジェクトストーリーを語っていただきます。

<https://aquaignis-sendai.jp/>



▲総合リゾート施設「アクアイグニ ▲仙台reborn株式会社代表取締役・深松努氏

「仙台市東部沿岸・名取市閑上視察ツアー」

旅行期日 2024年2月14日(水) 日帰り 旅行代金 1名につき 1,000円(税込)
※大人・子ども同額。※3歳以下無料。

- 募集人員/40名様(最少催行人員20名様)
- 食事条件/朝0回、昼0回、夕0回
- 集合時間・場所/12:15・仙台駅(東口バスプール)
- 服装/動きやすく暖かい服装、歩きやすい靴
- 持ち物/雨具
- 添乗員/仙台駅より全行程同行します
- 利用貸切バス会社名:宮城交通

●行程/※交通記入例/貸切バス〜 徒歩…

12:30 仙台駅東口より出発(貸切バス)〜13:00 仙台市若林区震災遺構「仙台市立荒浜小学校・仙台市荒浜地区住宅基礎」を見学〜
14:15 閑上中央地区町内会長・長沼俊幸さんのガイドによる「名取市震災メモリアル公園(日和山)」見学〜
15:30 仙台市若林区「アクアイグニス仙台」で施設代表者深松努氏の講演&施設見学〜18:00頃 仙台駅東口到着解散

参加条件

- ①当プロジェクトの趣旨に賛同し、理解を深めたい方
- ②当日撮影する写真と映像が、新聞・特設HP・SNSに掲載されることをご了承いただける方

※応募多数の場合は抽選となり、お申込みサイト(たび一と)にて「2024年1月26日(金)〜2024年1月30日(火)」の期間で当選発表します。結果ご確認の上、ご当選された方は期日までにお申込みサイト(たび一と)にて、購入手続きをお願いします。ご入金ご確認で次第、正式に「お申込み完了」とさせていただきます。2024年2月6日(火)までに「最終旅行案内」をご登録いただいたメールアドレス宛にお送りいたします。
※ご提供いただいた個人情報は、お客さまとの連絡に使用いたします。また、当プロジェクトを主催する河北新報社へ提供いたします。

参加ご希望の方は

二次元コードからのお申し込み→二次元コードからアクセスいただき、JTBお申し込みサイト(たび一と)よりお申し込みください。大変恐れ入りますが、本ツアーはお電話でのお申込はお受けしておりません。何卒、ご理解ご協力の程、宜しくお願い致します。

バスツアー内容に関するお問い合わせ

旅行企画・実施 株式会社JTB仙台支店 観光庁長官登録旅行業第64号(一社)日本旅行業協会正会員
〒980-8520 宮城県仙台市青葉区一番町3丁目7-23 明治安田生命仙台一番町ビル3階
TEL 022-263-6712(平日9:30〜17:30、12月30日〜1月3日年末年始休)FAX 022-263-6693 総合旅行業務取扱管理者:陶山 貴史 担当:石澤 朋久

参加者
募集!

応募締切/1月25日(木)



私たち賛同企業も、再生と伝承のために「今できること」をともに考え、このプロジェクトに賛同し、推進していきます。

IHI/アサヒビール 東北統括本部/石巻市震災遺構門脇小学校・大川小学校/岩手日日新聞社/NTTデータ東北/キリンビール 東北統括本部/ケーズデンキグループ・デンコードー/劇団四季/光輝ビルテクノス/神戸製鋼所東北支店/サッポロビール/サントリー 東北営業本部
JTB 仙台支店/住友不動産 東北事業所/生命保険協会 宮城県協会/仙台環境開発/DICグラフィックス/伝承千年の宿 佐助/東伸環境/日本製紙/日本製紙クレシア/日本損害保険協会/日本郵便 東北支社/野村不動産 仙台支店/東日本油化工業/平松剛法律事務所/藤崎
富士フィルムグラフィックソリューションズ/みちのく企業グループ/三井住友海上/三井不動産/三菱地所グループ/三菱重工機械システム/宮城県建設業協会/宮城県自動車整備振興会/宮城交通/みやぎ生協/明治安田生命 仙台支社/リコージャパン 宮城支社/河北新報社(順不同)
©後援/宮城県、福島県、仙台市、石巻市、塩竈市、多賀城市、名取市、大熊町、富岡町、宮城県市長会、宮城県町村会、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会

これまでの活動内容や新着情報は「今できることプロジェクト」特設HPをご覧ください。

www.kahoku.co.jp/imadeki/

河北 今できること 検索

facebookページもあります。

企画・制作

河北新報社

営業局(今できることプロジェクト事務局)

【お問い合わせ】

今できることプロジェクト事務局(河北新報社営業部)
tel 022-211-1318